墨田工科高等学校 令和7年度

教科 工業(電気) 科目 工業技術基礎

教 科: 工業(電気) 科 目: 工業技術基礎 単位数: 3 単位

対象学年組:第 1学年 3組~ 4組

教科 工業(電気)

使用教科書: (実教出版「工業技術基礎」

の目標: 工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各分野における技術への興味・関 心を高めさせる。

【知識及び技能】安全第一に基礎的技術の知識や技能を身につけさせる。

【思考力、判断力、表現力等】技術的操作や作品作成の思考力や判断力を用いて的確な表現する力を身に付けさせる。

【学びに向かう力、人間性等】作品製作に向かう力や共同作業など問題解決能力を身に付けさせる。

の日標
工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各分野における技術への興味・関 科目 工業技術基礎

_	17日 工术以附至唯 07日标。	<u>心を高め、工業の意義や役割を理解させるととま</u>	<u>に、工業に関する広い視野を養い、工業の</u>
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和 の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	オリエンテーション (3班編成によるローテーション) ①計測実習 ②工作実習 ③電気工事実習	 ①計測実習・各種計器の取り扱い・オームの法則・抵抗の並列接続・倍率器・分流器・・オートストンブリッジ抵抗測定・コンデンサの直並列接続・レポートのまとめ方について 	「知識・技術」、「思報お帳度」、の3個人 「主体的に学習に東が開発」、の3個人 「知識・技術」で開始では関する基礎的な知識と技術を身に関するとの 境・理ができる。 一般の仕事を適切に処理するとのでは、 一般ので、 一般のでは、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一般ので、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	0	0	0	35
通年		②工作実習 ・テスター製作 ・プログラミング実習(パソコン 実習) ・文鎮の製作 ・レポートのまとめ方について	「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点「知識・技術」工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展とよりを合理的に対して、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。「思考・判断・表現」工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野から思考し、基礎的な知識と技術を活して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。「主体的に学習に取り組む態度」工業技術について主体的に学習に取り組む態度」工業技術について主体的に党関味・関心を持ち、そのは一次では、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。	0	0	0	35
		 ③電気工事実習 ・工事1 (電線の接続) ・工事2 (スイッチ回路) ・工事3 (スイッチコンセント回路) ・工事4 (3路回路) ・工事5 (金属管工事) ・工事6 (パイロットランプ) ・工事7 (総合工事試験) ・レポートのまとめ方について 	「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点 「知識・技術」工業の各分野に関する基と環 「知識・技術を身に元の大工業の発展とりが 境・理的に対するとりの調和の取れた適切に処理する技術を身につけ、工業技術に関するが、 合理的に対すている。 「主体がを身につけている。 「思考適切な外側では、表現」工業技術に関野が高いのとは、表現」では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変	0	0	0	35
							105